

(資料 3) 計画策定における  
今後のスケジュール

# 実 施 方 針 書

## (1) 計画調査等準備

### ①業務計画書の作成

- ・実施方針、検討手順、工程計画、人員配置、打合せ等計画、品質の計画、成果品の内容・部数、適用基準、照査計画、連絡体制について整理する。

### ②必要資料収集

- ・以下の上位関連計画、現況交通資料を入手または、入手するための支援を行う。
  - ▶北海道総合計画、北海道交通政策総合指針、新広域道路交通ビジョン
  - ▶各市町村の総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略、都市計画マスタープラン、高齢者保健福祉計画、観光振興計画
  - ▶地域間幹線系統バス路線、市町村単独補助路線及び地域内フィーダー系統補助路線の輸送人数の推移、経常費用、経常収益、国・道・市町村の補助金、事業者負担額
  - ▶バス事業者の状況（車両規模別台数と登録年次、年齢別運転手人数の推移）
  - ▶ハイヤー・タクシー事業者の状況（車両規模別登録台数、年齢構成別運転手人数） 等

## (2) 地域概況及び関連計画の整理

### ①地域概況

- ・地域・地勢、人口及び高齢化人口（現状・将来）、公共・公益施設の分布状況、観光入込客数の推移（国内・外国人）、道路交通基盤、乗用車保有及び免許返納者の状況について、必要に応じて情報提供を受けながら整理する。
- ・小中高校における公共交通対策の取組みについて、情報提供を受けながら整理する。

### ②上位・関連計画

- ・北海道総合計画、北海道交通政策総合指針、市町村の総合計画や総合戦略、都市計画マスタープラン等、市町村の地域公共交通等から公共交通の位置づけや、公共交通との連携が考えられるまちづくりに関する内容を整理する。

## (3) 地域公共交通実態調査

### ①鉄道・フェリーの運行実態

- ・JR留萌本線（留萌～深川間普通列車）の運行状況等（路線、便数、ダイヤ、駅利用者数等）を整理する。
- ・羽幌沿岸フェリーの運行状況（便数、輸送人数等）を整理する。

### ②路線バス等の運行実態

- ・バス路線、運行便数、輸送人数の推移、運行収支や補助金（国・道・市町村）の推移、鉄道代替交通確保対策基金の状況・推移について、情報提供を受けながら整理する。

### ③タクシー・ハイヤーの運行実態

- ・北海道留萌管内地域のタクシー・ハイヤー事業者の運行状況（車両数、運転者数等）を整理する。

### ④交通・乗継ぎ施設の状況

- ・駅舎、バスターミナル及び道の駅等について、路線バスとの接続や駐車場の状況などを整理する。

#### (4) 住民及び観光客の移動実態・ニーズ把握調査等の実施

##### ①住民アンケート調査

###### 【アンケートの配布・回収方法】

- ・郵送配布・郵送回収により、留萌管内地域2,300世帯を対象に1世帯当たり最大3名が回答できるアンケート調査を実施する。

###### 【アンケート調査票の内容】

###### a. 個人属性等

- ・居住市町村、性別、年齢、運転免許の保有、高齢ドライバー（運転への不安（夏・冬、短距離・長距離）、交通事故を回避する自信、運転し続ける年齢）、運転できなくなった場合の交通手段、バス停への徒歩アクセス状況（公共交通空白地域の状況）等

###### b. 交通実態

- ・バス路線の認知度及び利用頻度
- ・他市町村への「日用品買い回り」と「通院」及び利用施設名（日常生活圏の把握）
- ・1週間の移動状況の把握（時間帯、目的、出発地と到着地、交通手段、バス利用の場合は乗降停留所名、アクセス公共・公益施設名、公共交通が便利になった場合の利用）等

###### c. 公共交通のあり方

- ・公共交通に求められるサービス水準
- ・新型コロナによる公共交通利用増減と流行以前に戻すための有効な取組み
- ・路線バスの印象（便数、運賃、バス停までの距離、バス待合環境、乗り降りしやすさ、バス路線の分かりやすさ）
- ・公共交通を維持するための方策についての理解度（利用状況に合わせたバス路線の分割・統合、税金の投入、運賃の値上げ、減便、予約運行、乗継ぎ、複数の目的地の経由（遠回り）等）
- ・予約型バスなどデマンド交通の利用意向と料金
- ・パーク&バスライドの需要
- ・公共交通が利用しやすくなるサービス内容
- ・バス事業者など交通事業者への就業等

##### ②来訪者Webアンケート調査

###### 【アンケート対象者】

- ・過去5年間で留萌管内地域への来訪実績がある留萌管内地域外在住のWebモニタを対象に、道内在住者と道外在住者で各250件を回収する。

###### 【アンケート内容】

- ・来訪実態（目的地、来訪頻度、利用交通手段、冬期の利用変動等）
- ・ニーズ把握（公共交通利用者の意見、公共交通を利用しない理由等）

##### ③バス乗降調査

###### 【カウント調査】

- ・下記の対象路線について、平日、休日各1日ずつ、始発便から最終便まで、一人ひとりの乗降停留所をカウント調査する。
- ・対象路線：幌延留萌線、留萌別刈線、羽幌留萌線、初山別留萌線、豊富羽幌線、達布線、清川線、上遠別線

###### 【ヒアリング調査】

- ・利用目的、頻度、行き・帰りの利用、アクセス公共・公益施設、乗継ぎするバス路線等
- ・公共交通に関する満足度（便数、運賃、バス停までの距離、バス待合環境、乗り降りしやすさ、バス路線の分かりやすさ）

#### ④交通事業者ヒアリング等調査

- ・バス事業者へのヒアリング調査と地元交通事業者へのアンケート等調査を実施する。

#### (5) 問題点の抽出・課題整理

- ・「地域公共交通実態調査」や「ニーズ把握調査」等から、以下の視点を踏まえながら問題点を抽出するとともに、課題の整理を行う。
  - ▶現在の公共交通の適切な分析と検証
  - ▶市町村単独公共交通計画等と整合が図られた計画策定
  - ▶広域バスが平行している区間の将来のあり方
  - ▶乗降客の減少対策と行政による損失補填拡大の抑制
  - ▶バス運転手不足への対応
  - ▶高齢ドライバーの運転免許自主返納者への対応
  - ▶移動の利便性の向上
  - ▶まちづくりや観光施策との連動

#### (6) 基本方針の策定

##### ①基本理念と基本方針の設定

- ・「上位関連計画」や「問題点の抽出・課題整理」等を踏まえ、北海道留萌管内地域公共交通計画の「基本理念」と「基本方針」を設定する。

##### ②計画区域と計画期間の設定

- ・計画区域と計画期間を設定する。

##### ③基本方針の実現に向けた目標の設定

- ・目標、数値指標、現状値と目標値を設定する。
- ・目標値は、「地域公共交通計画等の作成と運用の手引き（入門編53頁）」を参考に「標準指標」、「推奨指標」及び「選択指標」を設定・検討する。

#### (7) 北海道留萌管内地域公共交通計画（案）の策定

##### ①地域公共交通の将来像

- ・北海道留萌管内地域公共交通計画の「基本方針」等から地域公共交通の将来像を設定する。

##### ②目標達成のための施策・事業

- ・基本方針ごとに問題点の抽出と課題整理等から、数値目標を達成するための施策・事業を設定する。
- ・各施策・事業は、事業概要や地域間幹線系統や地域内フィーダー系統の必要性、並びに実施主体等について整理する。

##### ③計画達成状況の評価

- ・施策実施のスケジュール、目標達成度を評価するための年次別目標値、評価結果を踏まえた計画の見直し（PDCAサイクル）について整理する。

#### (8) 北海道留萌管内地域公共交通活性化協議会等の運営支援

- ・協議会開催にあたっては、事務局との協議、分科会及び協議会への出席や会議資料及び会議記録の作成など、必要な支援を行う。

#### (9) 成果品の提出

- ・成果品として、北海道留萌管内地域公共交通計画（案）及びその概要版を紙媒体（A4版）で26部、電子媒体（CD-R又はDVD-R）で2部提出する。

業務スケジュール表

項目（略称）	令和4年6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			令和5年1月			2月			3月			備考
	10	20	30	10	20	31	10	20	31	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	31	10	20	31	10	20	28	10	20	31	
(ア) 調査計画準備																															
調査計画準備																															
(イ) 地域概況等の整理																															
①地域の概況																															
②上位・関連計画の整理																															
(ウ) 地域公共交通実態調査																															
①路線バスの実態調査																															
②交通・乗継ぎ施設の状態																															
(エ) ニーズ把握調査等の実施																															
①住民アンケート調査																															
②来訪者Web調査																															
③バス乗降調査																															
④交通事業者ヒアリング等調査																															
(オ) 問題点の抽出・課題整理																															
①問題点の抽出と課題の整理																															
(カ) 基本方針の策定																															
①基本理念と基本方針の設定																															
②計画区域と計画期間の設定																															
③基本方針の実現に向けた目標の設定																															
(キ) 地域公共交通計画の策定																															
①地域公共交通の将来像																															
②目標達成のための施策・事業																															
③計画達成状況の評価																															
(ク) 成果品の提出																															
成果品の提出																															
活性化協議会等の運営支援																															
活性化協議会																															
路線バス分科会																															

※当協議会の設立総会（4月20日書面開催）を第1回目とする。

※状況に応じて分科会を適宜開催する。